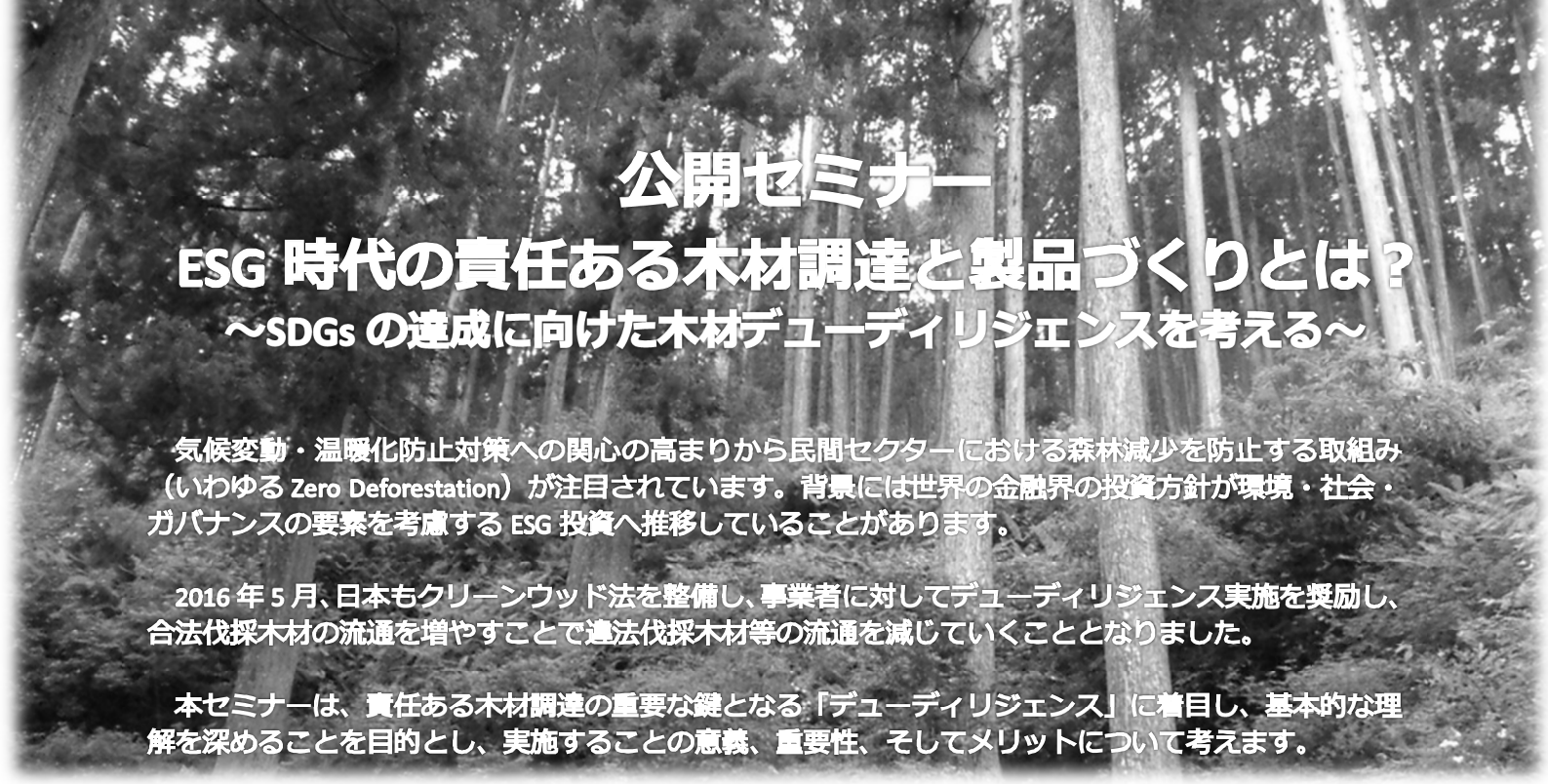

公開セミナー
ESG 時代の責任ある木材調達と製品づくりとは？
～SDGs の達成に向けた木材デューディリジェンスを考える～

気候変動・温暖化防止対策への関心の高まりから民間セクターにおける森林減少を防止する取組み（いわゆる Zero Deforestation）が注目されています。背景には世界の金融界の投資方針が環境・社会・ガバナンスの要素を考慮する ESG 投資へ推移していることがあります。

2016 年 5 月、日本もクリーンウッド法を整備し、事業者に対してデューディリジェンス実施を奨励し、合法伐採木材の流通を増やすことで違法伐採木材等の流通を減じていくこととなりました。

本セミナーは、責任ある木材調達の重要な鍵となる「デューディリジェンス」に着目し、基本的な理解を深めることを目的とし、実施することの意義、重要性、そしてメリットについて考えます。

■日時・会場

2018 年 4 月 26 日（木）　13:30～17:30（開場 13:00）
早稲田大学　大隈記念講堂　小講堂

■プログラム　（敬称略）

13:30	開会、主旨説明
	講演 1：世界の環境社会配慮投資（ESG 投資）の動向について 高崎経済大学経済学部教授 水口 剛 講演 2：クリーンウッド法の概要について 林野庁林政部木材利用課 課長補佐 松山 知恵 ＜対談セッション＞　クリーンウッド・ナビの使い方
	休憩
15:15	講演 3：デューディリジェンス実施企業の取組み事例紹介 ■イオンリテール株式会社 グループ商品本部グループ商品戦略部マネージャー　山本 泰幸 ■カリモク家具株式会社 技術部アドバイザー　栗原 英昭 ■株式会社マルホン 第五営業部・営業企画部マネージャー　伊藤 丈 ■株式会社ワイス・ワイス 営業部企画開発課チーフ　野村 由多加
	休憩
16:30	全体討議／パネルディスカッション モデレーター：　九州大学熱帯農学研究センター 准教授　百村 帝彦 まとめ 早稲田大学環境総合研究センターW-BRIDGE プロジェクト副代表　岡田 久典
17:30	閉会

■主催

早稲田大学環境総合研究センターW-BRIDGE プロジェクト、九州大学熱帯農学研究センター、
認定 NPO 法人 国際環境 NGO FoE Japan

■協力　一般財団法人 地球・人間環境フォーラム、フェアウッド・パートナーズ

■講師プロフィール（敬称略）

水口 剛／高崎経済大学経済学部教授

博士（経営学、明治大学）。1984 年、筑波大学卒業。商社、監査法人等の勤務を経て、97 年高崎経済大学経済学部講師。2008 年より現職。専門は責任投資、非財務情報開示。環境省「グリーンボンドに関する検討会」座長、「ESG 金融懇談会」委員などを歴任。主な著書に『責任ある投資 – 資金の流れで未来を変える』(岩波書店、2013 年)、『ESG 投資 – 資本主義の新しいかたち』（日本経済新聞出版社、2017 年）など。

山本 泰幸／イオンリテール株式会社グループ商品本部グループ商品戦略部マネージャー

ジャスコ(現イオン)に入社後、サステナブルフードの調達、商品開発に携わる。環境配慮プライベートブランド「グリーンアイ」の規格策定、商品開発を実施。海洋生態系保全では、ＭＳＣ(持続可能な漁業認証)を 1 年の準備期間を経て日本に本格的に導入。「海のエコラベル」名づけの親。現在は、木材製品も含めイオン持続可能な調達基準の策定、2020 年目標の策定推進の商品責任者。

栗原 英昭／カリモク家具株式会社技術部アドバイザー

山梨県南巨摩郡南部町出身 1957 年生（60 歳）。1976 年愛知県の家具製造業刈谷木材工業株式会社へ入社（現カリモク家具株式会社）。1979 年グループ新会社東浦カリモク株式会社へ転籍入社。2006 年刈谷木材工業株式会社へ移籍（グループ統括技術部着任）。2011 年カリモク家具（株）技術部長就任。2018 年 3 月役職定年後、現職として継続勤務。

伊藤 丈／株式会社マルホン第五営業部・営業企画部マネージャー

1992 年に株式会社マルホン入社。営業職として住宅メーカーや建築家に対し「見えるところに使う無垢木材」の提案活動を行う傍ら東南アジアや南米からの木材調達を経験する。静岡県浜松市天竜区出身。天竜美林と天竜川に囲まれた幼少期を過ごす。趣味は歴史小説を読む事。

野村 由多加（のむら ゆたか）／株式会社ワイス・ワイス営業部企画開発課チーフ

1981 年長野県生まれ。全国の林業家・製材所・木工所などを訪ね、日本の自然資本である森/国産材・地域産材を使った家具づくりに心血を注ぐ。同社、家具商品の全ての材料元を辿るトレーサビリティを実行し国産材家具への切り替えから、新商品開発・新カタログ編集に至るまで広く携わる。企画・設計から営業・広報まで何でも担当。ソーシャル・プロダクツアワード 2015 特別賞「東北復興」、2017 年度日経ニューオフィス賞 奨励賞 ほか同社受賞に寄与。